

【団体の概要】

事業名：	「おもてなし」の心育てる里山づくり
団体名：	こうち森林救援隊

【活動の概要】

屋なお暗く鬱蒼としていた地元十市地区住民の避難路ともなっている歩き遍路の専用遍路道をお遍路さんたちへの「おもてなし」の心を育むための活動として周辺の竹木類を除間伐、森林浴もできるような清々しい里山へと大変貌させた。 また、11月13日(土)には地元のサッカークラブの子どもたち(10名)を含む60名余りに参集してもらい植樹祭を開催、桜やツツジ、アジサイなどの観賞木の苗木(90株)を植樹した。 3月～4月は桜、5月はツツジ、そして6月はアジサイなどの花々が、お遍路さんたちをお迎えすることができる環境へと整えていく活動を通して、「おもてなし」の心を育むことの大切さを伝えるとともにその醸成にも努めた。 尚、この植樹祭の様子は、12月5日(日)にテレビ高知の「頑張れ高知！ECO応援団」で放映される予定である。

【プログラム】

実施年月日： 令和3年11月13日(土)			
場 所： 禅師峰寺(四国88ヶ所・第32番札所)			
日 程：			
スケジュール 令和3年11月13日(土)			
8:30 禅師峰寺駐車場へスタッフ集合 打ち合わせ & 準備作業			
9:30 受付開始			
10:00 開会式 開会挨拶(共催団体・後援団体等の紹介)			
10:20 シダレザクラ(2株)カワズザクラ(8株)キリシマツツジ(20株)アジサイ(60株)を植樹			
11:50 山の日推進事業の標柱を建立 記念撮影			
12:00 昼食・休憩			
12:40 木エクラフト教室(マイ箸・ストラップ・竹太鼓・竹けん玉など)とチェーンソー講習会も開催			
14:20 閉会式 現地解散			
募集地区： 高知市・南国市・香南市他		募集対象： 50 名	
募集方法： チラシ配布・ラジオ放送・		参加費等： 無料	
参加人数： 大人 16 名		子供 14 名	
スタッフ 32 名		外部講師 名	
○マスコミ等での紹介例(あれば)			
高知県生涯学習課のHP(学びの場)や高知県森と緑の会のHP(イベント紹介)でも案内が掲載された。また、10月29日(金)には高知放送ラジオに事務局長が生出演、植樹祭の開催を告知しPRに務めた。更に、12月5日(日)にはテレビ高知の「頑張れ高知！ECO応援団」で植樹祭の様子が放映される予定。			
○感想			
＜参加者＞			
一般参加者(16名)と、新入隊員を中心としたスタッフを含めた23名がアンケートに回答。その回答内容は、相対的に環境問題や森林整備に関心が寄せられている中で、取り分け里山整備に力を入れて欲しい旨の意見が多くなっていました。植樹活動そのものを楽しみとして捉えられている方や親子の交流の場として期待を寄せられて参加された方、また防災意識の向上にも繋がるものと思われ参加された方など想いは様々でしたが、救援隊のこうした活動に期待を寄せてくれていることも確認できる嬉しい内容となっております。詳しくは、アンケートの集計結果をご確認ください。			
尚、今回のイベントでも、今後は救援隊のメンバーの一員として活躍したいとの嬉しい意思を表明してくれた方が5人にも上りました。			
＜スタッフ＞			
お遍路さん達への「おもてなし」の心を育む植樹祭として実施されたイベントでしたが、「この場所に何故この花木を植えたのか・・・」との想いを伝えていくことが十分ではなかったのではないかと・・・桜やツツジ、アジサイなどの花々が、3月から6月頃まで急坂の遍路道を上って来られたお遍路さん達を、和ませてくれることを願ってこのイベントを開催していることを、もっともっとアピールしていく必要があったように感じ反省しているところです。			